

青森

自然や温泉利用
県民の健康増進

保養ネット設立

セミナーや温泉療法講習、ウォーキングなど多彩なプログラムを通して県民の健康増進をサポートすることを旨とする「健康保養ネットワークあおもり」が7日、青森市の「ねぶたの家 ワ・ラッセ」で設立総会を開いた。同市を拠点とし、医療・福祉の関係者などで構成。NPO法人化を予定しており、10日に



設立総会で柳谷代表理事のあいさつを聞く出席者

認証に向けた手続きを県に行った。

総会には市内の管理栄養士や臨床心理士、温泉保養士のほか一般市民ら約30人が出席。「仁智会」代表取締役で

理学療法士の柳谷誠さん(青森市)を代表理事に選り、定款などを定めた。本年度から2カ年の事業計画には、健康セミナーの開催や温泉療法講習、ヘルスツーリズムの企画などを盛り込んだ。本県にある豊かな自然や温泉などを活用し、広い世代の健康増進、生活習慣改善を図るほか、地域の活性化に寄与していくとしている。

柳谷代表理事は「高齢者だけでなく、若い世代に対しても啓発活動をしていくことが大切。県全域にネットワークを広げていきたい」と抱負を語った。

(藤本耕一郎)